



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社

コード番号 7250

URL <http://www.pacific-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川信也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 浅野晴紀 (TEL) 0584-93-0117

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	44,325	4.0	2,827	10.9	3,542	20.4	2,269	77.7
25年3月期第2四半期	42,613	28.3	2,548	419.4	2,941	360.3	1,277	124.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 6,335百万円(—%) 25年3月期第2四半期 107百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第2四半期	42	46	42	25
25年3月期第2四半期	23	92	23	84

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	104,009	52.1	57,091	52.1		
25年3月期	96,976	49.6	50,969	49.6		

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 54,159百万円 25年3月期 48,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00	
26年3月期	—	7.00				
26年3月期(予想)			—	7.00	14.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	90,000	7.5	5,400	24.4	6,400	19.1	3,900	38.9	72	95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	54,646,347株	25年3月期	54,646,347株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,176,388株	25年3月期	1,211,401株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	53,454,987株	25年3月期2Q	53,388,791株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。平成26年3月期の業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1.【当四半期決算に関する定性的情報】(3)【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	3
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】	9
(4) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)におけるわが国経済は、緩やかな世界経済の回復と大規模な金融緩和策や経済対策などによる円高是正や株高を背景に、企業業績の回復や個人消費の改善が進み、企業の設備投資が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速や、円安による諸資材価格やエネルギーコスト上昇などが懸念され、先行きの見通しに対する不安も残っております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、緩やかな回復傾向が続く米国では前年同期を上回りましたが、日本および中国では前年同期を若干下回る状況で推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は443億25百万円(前年同期比4.0%増)となり、利益面では、原価改善や円安効果が寄与し、営業利益は28億27百万円(前年同期比10.9%増)、経常利益は35億42百万円(前年同期比20.4%増)となりました。また、四半期純利益は、前年同期に特別損失として持分変動損失(6億63百万円)を計上しましたが、当第2四半期連結累計期間では同様の特別損失計上はないことから、22億69百万円(前年同期比77.7%増)と大幅な増加となりました。

【セグメント別の状況】

(プレス・樹脂製品事業)

主要顧客の自動車生産台数は、エコカー補助金の追い風がなくなった日本や日本製品不買運動の影響から回復途上の中国では前年同期を下回りましたが、米国においては景気回復に伴い前年同期を上回り、当事業全体の売上高は前年同期を若干上回り、309億27百万円(前年同期比2.4%増)となりました。利益面では、中国での事業立上げに伴う費用負担などにより、営業利益は8億32百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

(バルブ製品事業)

タイヤバルブ・バルブコア製品およびバルブ関連製品の販売が順調に推移し、韓国でのコンプレッサー関連製品の販売が大きく伸びたことから、当事業全体の売上高は前年同期を上回り、132億18百万円(前年同期比8.2%増)となりました。利益面では、原価改善に加え、円安効果が寄与し、営業利益は19億94百万円(前年同期比26.1%増)となりました。

(その他)

その他は主に情報関連事業、ゴルフ場経営等のサービス事業から成っており、売上高は1億78百万円(前年同期比8.0%減)、営業損失は0百万円(前年同期は営業損失25百万円)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1,040億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して70億32百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は338億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億13百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が8億75百万円増加したことによるものであります。

固定資産は701億79百万円となり、前連結会計年度末と比較して62億19百万円の増加となりました。これは主に、設備投資に伴い有形固定資産が21億10百万円、時価評価等に伴い投資有価証券が38億51百万円増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は279億55百万円となり、前連結会計年度末と比較して21億53百万円の増加となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が20億83百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は189億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億42百万円の減少となりました。これは主に、その他に含まれる繰延税金負債は11億62百万円増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金への振り替えにより長期借入金が増加した21億87百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が19億46百万円、その他有価証券評価差額金が20億47百万円、為替換算調整勘定が20億13百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末から61億21百万円増加し570億91百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は52.1%となり、前連結会計年度末と比較して2.5ポイント増加しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

最近の業績動向等を踏まえ、平成25年7月31日に公表しました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

平成26年3月期 通期の業績予想値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	86,500	5,000	5,700	3,700	69.21
今回修正予想 (B)	90,000	5,400	6,400	3,900	72.95
増減額 (B-A)	3,500	400	700	200	
増減率 (%)	4.0%	8.0%	12.3%	5.4%	

通期の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績が平成25年7月31日公表の業績予想を上回ったことに加え、第3四半期以降の主要顧客の自動車生産台数が前回公表時に比べ増加する見込みであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

なお、第3四半期連結会計期間以降の為替レートは1US\$=95円を想定しており、前回公表時から変更ありません。

2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,188	13,063
受取手形及び売掛金	11,727	11,625
商品及び製品	2,754	2,255
仕掛品	1,382	1,705
原材料及び貯蔵品	1,616	1,615
その他	3,371	3,605
貸倒引当金	△24	△40
流動資産合計	33,016	33,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,850	13,717
機械装置及び運搬具（純額）	13,274	14,382
工具、器具及び備品（純額）	3,220	3,309
土地	6,430	6,647
リース資産（純額）	621	494
建設仮勘定	4,071	4,029
有形固定資産合計	40,469	42,580
無形固定資産	272	295
投資その他の資産		
投資有価証券	20,186	24,037
その他	3,045	3,278
貸倒引当金	△13	△12
投資その他の資産合計	23,217	27,303
固定資産合計	63,959	70,179
資産合計	96,976	104,009

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,299	8,003
短期借入金	3,890	3,840
1年内返済予定の長期借入金	2,969	5,053
未払金	5,516	6,143
未払法人税等	1,223	1,036
賞与引当金	1,316	1,321
役員賞与引当金	50	25
その他	2,535	2,530
流動負債合計	25,801	27,955
固定負債		
長期借入金	13,206	11,019
退職給付引当金	240	275
役員退職慰労引当金	209	221
その他	6,548	7,446
固定負債合計	20,205	18,963
負債合計	46,007	46,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,320	4,320
資本剰余金	4,583	4,585
利益剰余金	33,959	35,905
自己株式	△344	△334
株主資本合計	42,518	44,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,451	10,498
為替換算調整勘定	△2,831	△817
その他の包括利益累計額合計	5,620	9,681
新株予約権	102	145
少数株主持分	2,728	2,785
純資産合計	50,969	57,091
負債純資産合計	96,976	104,009

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	42,613	44,325
売上原価	36,632	37,865
売上総利益	5,981	6,460
販売費及び一般管理費	3,432	3,632
営業利益	2,548	2,827
営業外収益		
受取利息	24	26
受取配当金	102	173
持分法による投資利益	213	273
為替差益	—	299
その他	329	142
営業外収益合計	670	915
営業外費用		
支払利息	154	126
その他	122	74
営業外費用合計	277	201
経常利益	2,941	3,542
特別利益		
固定資産売却益	9	4
特別利益合計	9	4
特別損失		
固定資産除売却損	24	19
持分変動損失	663	—
特別損失合計	688	19
税金等調整前四半期純利益	2,263	3,527
法人税等	1,026	1,272
少数株主損益調整前四半期純利益	1,236	2,254
少数株主損失(△)	△40	△15
四半期純利益	1,277	2,269

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,236	2,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△892	2,034
為替換算調整勘定	△288	1,885
持分法適用会社に対する持分相当額	52	161
その他の包括利益合計	△1,128	4,081
四半期包括利益	107	6,335
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154	6,331
少数株主に係る四半期包括利益	△46	4

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,263	3,527
減価償却費	3,138	3,514
株式報酬費用	41	58
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	14
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△0	33
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26	3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△16	△24
受取利息及び受取配当金	△127	△199
支払利息	154	126
為替差損益 (△は益)	△32	△95
持分法による投資損益 (△は益)	△213	△273
持分変動損益 (△は益)	663	—
有形固定資産除売却損益 (△は益)	14	13
投資有価証券評価損益 (△は益)	3	0
売上債権の増減額 (△は増加)	1,046	335
たな卸資産の増減額 (△は増加)	311	305
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	378	△127
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△77	△97
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,510	△493
その他の負債の増減額 (△は減少)	59	35
その他	42	7
小計	6,178	6,675
利息及び配当金の受取額	157	218
利息の支払額	△161	△128
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△967	△1,425
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,207	5,339
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△105	△103
定期預金の払戻による収入	84	51
有形固定資産の取得による支出	△3,303	△3,872
有形固定資産の売却による収入	89	11
無形固定資産の取得による支出	△20	△44
投資有価証券の取得による支出	△124	△331
投資有価証券の売却による収入	—	0
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	0	0
長期貸付けによる支出	△4	△8
長期貸付金の回収による収入	7	7
その他	△109	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,485	△4,416

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	360	△50
長期借入れによる収入	900	—
長期借入金の返済による支出	△1,974	△142
リース債務の返済による支出	△159	△163
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△269	△322
少数株主からの払込みによる収入	145	52
少数株主への配当金の支払額	△1	△1
その他	△7	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,006	△634
現金及び現金同等物に係る換算差額	△76	499
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	639	787
現金及び現金同等物の期首残高	11,424	11,501
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,063	12,289

(4) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,198	12,220	42,419	194	42,613	—	42,613
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	148	148	△148	—
計	30,198	12,220	42,419	342	42,761	△148	42,613
セグメント利益又は セグメント損失(△)	978	1,581	2,559	△25	2,534	14	2,548

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額14百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,927	13,218	44,146	178	44,325	—	44,325
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	173	173	△173	—
計	30,927	13,218	44,146	352	44,499	△173	44,325
セグメント利益又は セグメント損失(△)	832	1,994	2,827	△0	2,826	1	2,827

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。